

事業所名		kodon		支援プログラム（児童発達支援）		作成日		2024 年		7 月		26 日	
法人（事業所）理念		自分らしく生きる事を実現できるように1人1人に寄り添う											
支援方針		あそびを通して「心」「体」「感覚」のバランスを意識した子どもの行動や社会性に向けた総合的な専門支援 ①生活あそび ②言葉あそび ③運動あそび ④制作あそび ⑤自然あそび ⑥ふれあい(感覚)あそび											
営業時間			9 時		0 分から	18 時		0 分まで	送迎実施の有無		あり		
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	子どもの心身の健康状態の維持と改善を目的とした支援をします。生活リズムの形成や、基本的な生活スキルの獲得などの支援をして、子どもの成長を促していきます。 ①水分補給や行事等のおやつを通しての食育活動、②衣類の着脱、トイレ、トレーニング等の身辺自立支援、③時間管理、ルーティン活動の形成											
	運動・感覚	子どもの姿勢や運動能力、動作の向上を目的とした支援をします。スポーツ活動や体操などの粗大運動や工作活動や紐通しなどの微細活動を通じて、「視覚」、「聴覚」、「触覚」などの感覚統合を目指します。 ①スポーツ活動や体操レク、②姿勢維持のためのストレッチ、③ハサミ課題、色塗り課題、線引き、課題等の集中課題、④スライムづくり、プラバンづくりなどの工作活動											
	認知・行動	空間、時間、数などの概念理解や、子どもの思考パターンの幅を広げ、その場に適した行動を行えるように支援をしていきます。抽象的な概念理解やインプット、アプトブットの方法などを支援し、子どもが適切に情報を理解し、環境に適応する力を養います。 ①パズルやブロックをはじめとする活動、②間違え探し、迷路等の思考や注意力を要する活動、③行動分析を用いて言葉の指示理解が行えているかの認知・行動支援											
	言語コミュニケーション	言語の形成や言語の理解と表現、コミュニケーション能力などに焦点を当て、他者との円滑なコミュニケーションをはかれるように支援をします。発話にまつわる支援のほか、一方的な会話や言語表現が乏しなどのコミュニケーションに対してSSTや指導員との日々の会話を通じて、コミュニケーションのスキルの向上を図ります。 ①唇や舌の動作の支援や口元模倣の活動、②感覚遊びを通じた発話体験、③「読み」「書き」等の支援、④「雑談スキル」等の支援											
	人間関係社会性	他者との関りの形成や自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団への参加が育まれることを目的とした支援をします。共同作業の機会を増やしながら、一人遊びから共同遊びに変容し、協同遊びに変化を促せるように療育の中で様々な仕掛けを行います。 ①人形劇やごっこ遊びなどの活動、②共同でのレクリエーション活動、③集団遊びの決定プロセス支援、④興味の幅を広げる機会の提供											
家族支援		・ 児童の発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・ 家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 ・ 子育てや障害等に関する情報提供 等						移行支援		・ 進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助や移行に向けての様々な準備の支援。 ・ 保育所等と併行利用を行っている場合や、就学児の場合に、児童に対し障害特性等を踏まえた一貫した支援を行うため、併行利用先や学校等と児童の状態や支援内容等についての情報共有や支援内容等（例；得意不得意やその背景の共有、声掛けのタイミング、コミュニケーション手段等）の擦り合わせを行う等の連携・支援の取組 等			
地域支援・地域連携		・ 児童が通う保育所等や学校等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組 ・ 児童が利用する相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携の取組 等						職員の質の向上		職員研修、児童発達支援・放課後等デイサービスに係る資格等の推進			
主な行事等		イベント(行事)：お正月イベント、節分イベント、夏祭り、ハロウィン、クリスマス 等											